

晴耕雨読 65

Vol.65 MAY 2022 seikouudoku

発行：株式会社 建設プロジェクトセンター
建設コンサルタント・地質調査 解析・測量全般
・補償コンサルタント登録
〒869-1234
熊本県菊池郡大津町引水 215-1 (技術研究所)
本社：熊本市 / 八代支店 / 合志営業所
TEL : 096-293-4400/FAX : 096-293-4885
E-mail : kenpro@muc.biglobe.ne.jp



アゲハチョウのサナギ

NO
WAR

新聞・テレビで連日ウクライナとロシアの戦争が報じられている。実際に深刻な事態である。人間の長い歴史を振り返ると、戦いの連續である。平和で安心する世界になることを願いたい。H/N

逢



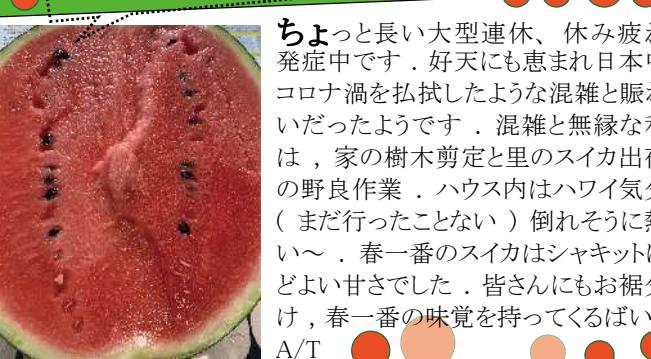
5月連休に南阿蘇村垂玉温泉へ

昔の友人と一緒に温泉へ。熊本地震以後久しぶりに現地を訪れた。温泉は【灌日和】に名前が変更されていた。その施設の北側の高い崖の上に、なんと治山ダムが作られていた。命を守る重要な役割に今一度その存在を知った。H/N

自社の玄関の壁に生まれたばかりの「アゲハ蝶」の幼虫を見つけた。左のスケッチ図は、丸くてモコモコの可愛い姿です♪ 煙の方にはしづかに走りまわっており、人だけでなく虫もバタついております(笑)

身近な環境への思い (食べる・歩く・楽しむ)

お待たせしました～



ちょっと長い大型連休、休み疲れ発症中です。好天にも恵まれ日本中コロナ渦を払拭したような混雑と眠いだったようです。混雑と無縁な私は、家の樹木剪定と里のスイカ出荷の野良作業。ハウス内はハワイ気分(まだ行ったことない)倒れそうに熱い～。春一番のスイカはシャキッとした甘さでした。皆さんにお裾分け、春一番の味覚を持ってくるばい。A/T



SDGsへの取組

ゴミの出し方が変わりました。とは言つても、主婦の方からすれば「通常運転」なんですが…。会社でのゴミ分別は比較的緩い感じだったんです。しかし今年度からは厳しいチェックが入るようになり、特に【プラ】が産廃処理の対象となつたので、分別方法の周知に苦労しています(泣)ゴミを出さない工夫も必要!

花筏 (はないかだ: 右スケッチ) 散った桜の花びらが水面に浮かび、連なって流れしていく様子で、日本語らしい綺麗な言葉だなあと感じます。左写真はハナイカダ(植物名)。どちらも【はないかだ】です(笑)

花・花・花✿



花



つなぐ未来 BridgeBridgeBridgeBridgeBridgeBridgeBridgeBridgeBridge
天草市本渡・瀬戸地区では現在、第二天草瀬戸大橋(仮称)の建設が進められています。多数の橋脚が立ち並ぶ中、天草下島から上島に向けて橋桁の架設が急ピッチで進み、ついに瀬戸航路を跨ぐ橋桁の最終区間が、今年4月末に連結し、美しい壮大な橋の全容姿を見せています。2022年度開通に向けて、いよいよカウントダウンが始まると身近に感じられる存在に、天草島民の希望・夢・思いをつなぐ未来でもあります。B/I

Human
Architectur

「逢花打花」(はなにあればはなをたず) 禅の言葉(禅語)だそうで、花を見たら花と一緒になるという意味で、「その瞬間に、しっかりと向き合う」そんな意味だそうです。そんな心境になればいいですね～。

身近な暮らしへの思い (~春を楽しむ編~)

①あたりまえの日常へ 少しづつ… ② SDGs【持続可能な取組 OJT 編】



建設プロの仕事を支えてくれる技術staffたち。彼女たちの「学びたい・知りたい・見てみたい」に応えるべく、社外研修を実施しました! 今回は、まだ足場の掛かっている石橋の研修を行いましたが、1個1個の石材の大きさにビックリのstaffさん。2022建プロOJTは社員だけでなく学びたい人に向けて【とにかくやってみる】反省会で上がった課題に対しての「のびしろ」を見える化! をキャッチにスタートです。



気がつけば、コロナ禍の中で中学に入学した次女は中学生活最後の中体連目前となっていました。何度も何度も繰り返される部活動休止や試合の中止。大人でもやり場のない気持ちに沈みそうになる時もありました。しかし「頑張ろうとする子供たちに、頑張れる場所」をつくってくれる方々に感謝感謝のGWを過ごしていました。残り1ヶ月あまり、悔いの無いよう走り切れ! 【Kit 勝つよ!!】



建設プロ農園イチゴのランナー株獲得!!

Familiar Life
何があるかナ? 何があるかナ?



最近は冬からいきなり夏になってしまふかのような環境変化で体調がいまいちです。わが子に現在使用していない測量器具を遊び道具として与えてみました。すると教えたわけではないのですが、しっかりと観測をし始めました!! 娘はしっかりと観測できていますが、息子は…。今から徹底した英才教育を施し、未来の測量士に育て上げたいと思う日でした。

打

身近な土木文化への思い (暮らしを支える風景)

社会人1年目 若葉マーク必須



私は今春から建設プロジェクトセンターに入社した新入社員です。一か月間勤務して、いくつかの橋の点検に携わりました。中でも、小篠橋という石橋が印象に残っています。石橋の石を間近で見たのは初めてで、新鮮な感覚でした。点検するうえでは損傷を見たり、寸法を測定するだけでなく、周辺の地形などをとらえるためスケッチをすることが重要であると学びました。R/K

私は今春から建設プロジェクトセンターに入社した新入社員です。一か月間勤務して、いくつかの橋の点検に携わりました。中でも、小篠橋という石橋が印象に残っています。石橋の石を間近で見たのは初めてで、新鮮な感覚でした。点検するうえでは損傷を見たり、寸法を測定するだけでなく、周辺の地形などをとらえるためスケッチをすることが重要であると学びました。R/K



天草市

若葉マークをとる!!

社会人2年目 !!

Civil
Engineering

自分が測量機器を使って仕事をするなんて…1年前に情報系の大学を卒業して、2年目の社会人生活を送っています。4月に3日間測量研修に参加。主に現場作業について学び、基準点測量・水準測量・平板測量といった基本的なところについて、説明を受けながら作業を見学したり、実際に作業の一部を行ったりもしました。点を取る位置や、考え方についてはまだまだ理解が足りないと感じたが、地形の見方が少し変わったので少しは成長したと思う。Y/Y

戦後作られた石橋



戦後の昭和25年(1950年)に砂川に架設された現役道路橋の単一石造目鏡橋です。当時架設に携わられた方の話では、周辺石切り場から取り出し、約100kgの石を2人で担い棒を使い人力で運び、失敗を繰り返しながら苦労して架設したこと。調査だけでは知ることが出来ない当時の背景や地域住民の思いを含めて、土木技術として伝えていく大切さを感じました。T/M

花

先人たちの技術を感じる



宮崎北部、日之影町で、建設当時東洋一の高さを誇った青雲橋を見てきました。本橋はスパンドレルブリースドアーチ橋で、橋長410m、水面からの高さは137mで、建設に10年の歳月を費やして完成しました。このような巨大な橋梁は部材を単純に組上げれば完成するわけではなく、各部材の制作誤差や現場の組立誤差を考慮し、アーチ部に支柱や斜材を組み、桁や路面が載る過程で自重によりたわみが発生し、架設設備の引き込み量や鋼部材は日々の温度変化により伸縮するため、それらを考慮し完成に至るそうです。K/S

■後記

世界的な規模で感染拡大が収まらない新型コロナウイルス。新たにオミクロン株が広がりを見せ始めています。現状ではワクチン接種が感染を予防し、重症化リスクを下げると言われています。人類が克服した歴史を振り返り、必ずコロナを克服する! その気持ちで危機を乗り切りましょう。

編集:馬場